

「おもちゃと絵本」がテーマの子育て支援施設

1) 施設名 (用途)	焼津市ターントクルこども館 (子育て支援施設)
2) 所在地	焼津市栄町五丁目1番1号
3) 事業実施主体	焼津市
4) 設計者	株式会社水野建築事務所
5) 施工者	株式会社橋本組、建電株式会社、株式会社大洋アレスコ、青島ポンプ工業株式会社
6) 施工期間	令和元年12月～令和3年4月
7) 施設概要	RC造一部S造4階建て
8) 規模 (延面積)	2753.96㎡
9) 主な使用樹種	県産材使用量 (遊具除く): 11.61㎡ 樹種: 杉、桧
10) 施設の特徴等	<p>多くの来場者でにぎわう施設となることを願い、「たくさんくる」を焼津市の方言で表した「ターントクルこども館」は、おもちゃと絵本、様々な遊びを、子どもを中心とした多世代で楽しめる新しいカタチの子育て支援施設。</p> <p>「やいづえほん」とは、絵本を通じて「出会い」、「創造」、「安心」という3つのテーマの可能性を広げることを目的としたこども図書館。「焼津おもちゃ美術館」は、焼津の文化や自然の魅力を伝え、多世代が楽しめるおもちゃと遊びの体験型美術館。その他、カフェやミュージアムショップも配置している。</p> <p>ファサードを対角線に沿わせ広い面とすることで、まちへの賑わいの伝播を促し、前面に芝生広場及びテラスを設け、豊かなフロント空間にすることで立ち寄りたくなる設計に。また、吹抜けやスキップフロアを採用し、連続性を持った伸びやかで広がりのある空間を実現している。</p>

【施設の画像】

- ① (上段左) まちへの賑わいを伝播する外観、
- ② (上段右) 木に囲まれたエントランス、
- ③ (下段左) 桧のたまごが敷き詰められた「木のおおうなばら」、
- ④ (下段右) 桧フローリングの温かみを感じる「赤ちゃん木育ひろば」

